

日経ビジネス 日経 XTECH 日経 ESG

YouTube

動画特番シリーズ放映

CxO 共創プロジェクト

AI 経済圏 270兆円市場を追う！

「CxO対話会議」開催

「AI経済圏 動画特番シリーズ」放映

日経BP

開催趣旨

AIデータセンター関連ビジネスが急増しています。米国ハイパースケーラーの旺盛な投資を受け、2030年の世界のデータセンター市場は25年比2倍超の**1兆7200億ドル（270兆円）**へと拡大する見込みです。経済圏の広がりにはデータセンター内部に設置するGPU（画像処理半導体）やサーバーにとどまりません。電源設備やチラーと呼ばれる冷却設備、光ファイバーといった部素材、建設・不動産、自治体の税収を含めて広範に及びます。

AI/データセンター/半導体への投資拡大で、経営のあり方も問われます。大型設備の建設には水・エネルギー・土地・サプライチェーンの安定的な確保と安全な運営が欠かせません。**地域社会の理解も含めてサステナビリティ対応**や**情報開示の一層の充実が求められます**。事業におけるIT、ファイナンス、サステナビリティなどの統合は強まり、**米国では200社超がサステナビリティ担当役員の廃止・役割見直しを進めています**。

日経BPでは、これまで4年間に渡り「CIOCSO対話会」と「SXDYGXサミット」を通じて、社会課題解決推進のための経営体制・戦略・投資・開示のあり方などを議論してきました。

しかし、昨今の動きを踏まえて新たにCFO.CHROやCRO（法務）ら様々な役職のオフィサーを招いて、AI経済圏とサステナビリティ対応の両立をテーマとする「**CxO対話会**」と「**動画特番シリーズ**」へ刷新して、次ページのような議論を展開し、新たなプログラムを構築します。

AI経済圏270兆円マーケットを追う。

AIはもはや一つの技術トレンドではない。

半導体、データセンター：発注、運営、電力、冷却、水、設備、通信、金融、地域社会、そしてサステナビリティまでを巻き込む巨大産業、経済圏である。そしてその複雑な構造の中にこそ、日本企業の商機がある。

① 半導体編

AI経済圏の“起点”を描く

② データセンター編

AI経済圏の“受け皿”を描く

③ サステナビリティ編

AI経済圏の“持続条件”を描く いよいよ開示が始まる

④ ファイナンス編

AI経済圏に投資が集まる真相

動画シリーズ特番

業界を代表する企業群とともに、**大テーマを多角的に掘り下げる**動画シリーズを展開します。

1/2/3 シリーズ構成 「AI経済圏270兆円マーケットを追う」(全4回シリーズ)

1 AI経済圏270兆円マーケットを追う！

AIはもはや一つの技術テーマではない。
半導体、データセンター、電力、通信、建設、金融、環境までを巻き込む巨大経済圏である。
第1回では、AI経済圏の全体像を俯瞰し、どこに市場があり、どこに日本企業の勝機があるのかを示す。

3 半導体とAI経済圏

AI経済圏の起点は半導体である。
GPUだけでなく、CPU、メモリー、電源、通信、制御、素材、製造装置まで、多層の半導体産業がAI社会を支えている。
第3回では、半導体を起点に、AI覇権の構造と、日本企業が勝てる領域を描く。

2 AIデータセンター経済圏 — サプライチェーンを追う

AIデータセンターは、GPUだけで成り立つ産業ではない。
電力、冷却、空調、設備、制御、建設、運営最適化、地域共生まで含めた巨大なエコシステムである。
第2回では、発注者から運営、デベロッパー、部材・設備、金融まで、AIデータセンターのサプライチェーン全体を解き明かす。

4 AIサステナビリティ経済圏/ファイナンス

AIの成長は、本当に持続可能なのか。
AIデータセンターの拡大は、電力、水、排熱、自然環境、地域社会との共生といった課題を突きつける。
第4回では、AI経済圏を持続可能な産業へ転換する条件を示し、そこに生まれる日本企業の新たな商機を描く。

「AI経済圏100兆円マーケットを追う」(全4回シリーズ)

📅 配信スケジュール

- POINT1 毎週1本ずつ配信
- POINT2 計4週間で完結
- POINT3 全回で告知

📣 露出・告知

日経ビジネスLiveと日経クロステック特設ページ
YouTube再生リスト
メールマガジン
SNS拡散

👥 各社の露出機会

参考価格:	1000万円、500万円/社
制作期間:	約2ヶ月
視聴保証:	15万再生(シリーズ全体)

※YouTubeでのハイライト動画の拡散動画広告ブースト含む

全回共通のオープニング・エンディングでロゴ露出
特設ページでの企業紹介・リンク設置

動画特番4回シリーズ プログラム構成案

動画シリーズとして11月に毎週金曜日の午前中に放映！日経BPの主要メディアの編集長や海外特派員が解説し、政府や有識者を交えてAI経済圏の徹底解剖を行う。

11月6日金[Day.1] AI経済圏270兆円マーケットを追う！

Time	Lap (分)	Content
10:00-10:15	15	日経ビジネス編集長 AIデータセンター・エフェクト 空前の好機に沸く270兆円市場
10:15-10:25	10	ご協賛枠 協賛①
10:25-10:35	10	ご協賛枠 協賛②
10:35-10:45	10	ご協賛枠 協賛③
10:45-11:00	15	編集クローズセッション

[主幹メディア]
日経ビジネス

11月20日金[Day.3] AIデータセンター経済圏(サプライチェーン)

Time	Lap (分)	Content
10:00-10:15	15	日経クロステック編集長 データセンター開業マップ2026
10:15-10:25	10	ご協賛枠 協賛④
10:25-10:35	10	ご協賛枠 協賛⑤
10:35-10:45	10	ご協賛枠 協賛⑥
10:45-11:00	15	編集クローズセッション

[主幹メディア]
日経XTECH

11月13日金[Day.2] 半導体とAI経済圏

Time	Lap (分)	Content
10:00-10:15	15	編集枠 日経ビジネス編集
10:15-10:25	10	ご協賛枠 協賛⑦
10:25-10:35	10	ご協賛枠 協賛⑧
10:35-10:45	10	ご協賛枠 協賛⑨
10:45-11:00	15	編集クローズセッション

[主幹メディア]
日経ビジネス

11月27日金[Day.4] AIサステナビリティ経済圏/ファイナンス

Time	Lap (分)	Content
10:00-10:15	15	編集枠 日経ESG編集
10:15-10:25	10	ご協賛枠 協賛⑩
10:25-10:35	10	ご協賛枠 協賛⑪
10:35-10:45	10	ご協賛枠 協賛⑫
10:45-11:00	15	編集クローズセッション

[主幹メディア]
日経ESG

AI経済圏 年間開催概要

開催概要

	① CxO対話会議	② 動画特番シリーズ
会期	9月に1回 11月に1回	11月に4回
開催場所・形式	赤坂インターシティair ・ラウンドテーブル 16:00~18:30 ・懇親会 18:30~	動画特番 収録コンテンツ配信 (1日=1,000名 登録想定、10万再生 ※詳細は別途) ※YouTubeでのハイライト動画の拡散動画広告ブースト含む
主催	日経ビジネス・日経xTECH・日経ESG	日経ビジネス・日経xTECH・日経ESG
協力	日経BP 総合研究所	日経BP 総合研究所

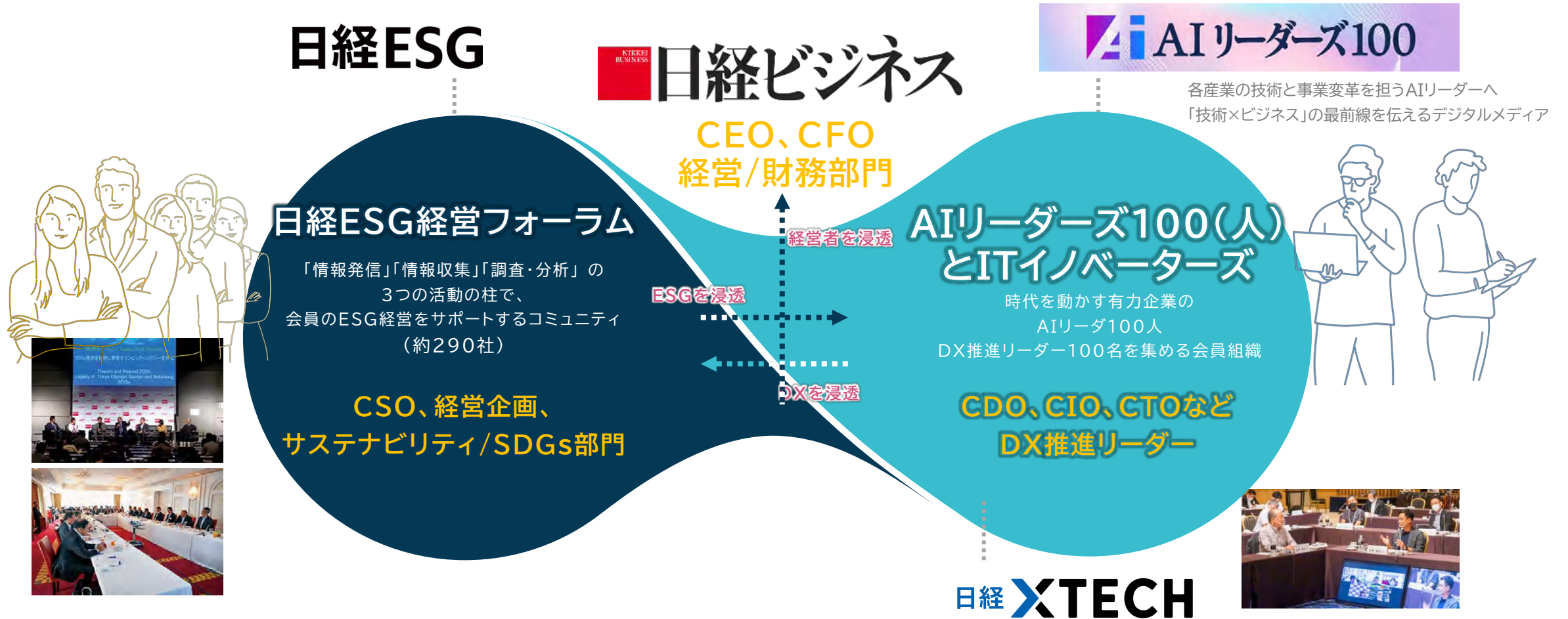
スケジュール



本企画の狙い

CxOに対して、AI経済圏のムーブメントを醸成する企画です。

※CxO=CEO、COO、CFO、CDO(CIO・CTO)、CSUO



① CxO対話会議

※CxO=CEO、COO、CFO、CDO(CIO)、CSUO

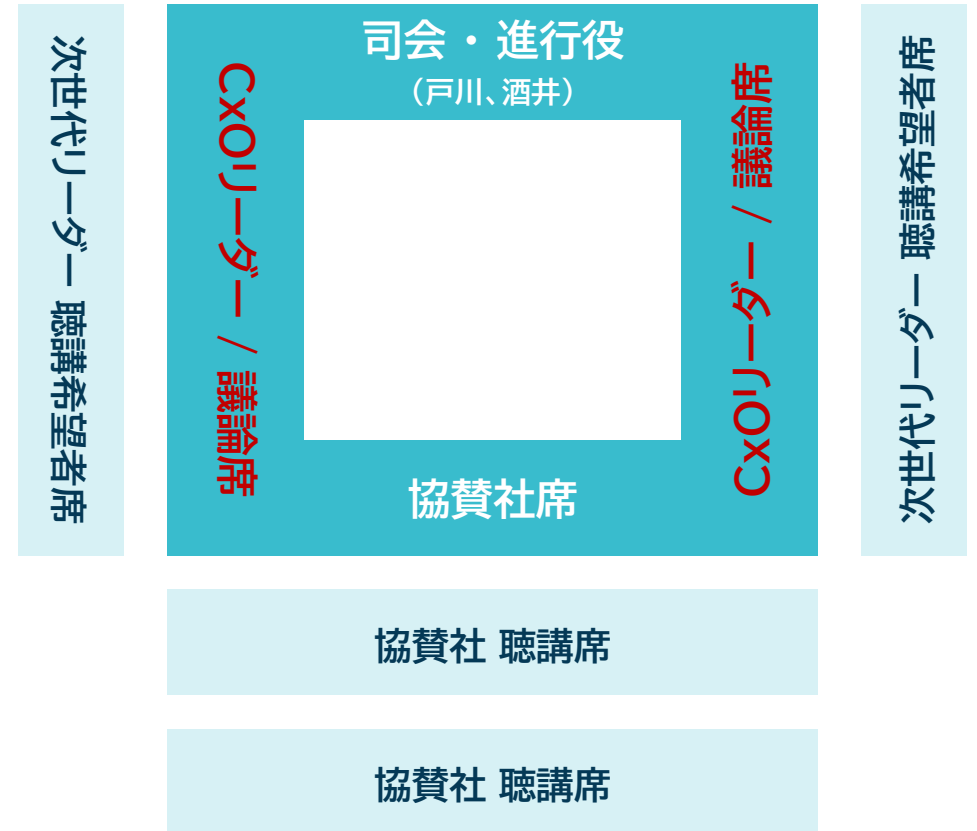
* 昨年のCIO/CSO対話会議の開催報告は別紙をご参照ください。

ステアリングコミッティ組閣

- 日程
9月と11月の2回
赤坂インターシティair 3F
- 時間
議論 16:00~18:30 (受付開始15:30~)
懇親会 18:30~
- 登壇構成(予定)
 - ・ CxOリーダー議論席 (3席)
 - ・ CxOリーダー議論席 (3席)
 - ・ CxOリーダー聴講席 (10席)
 - ・ CxOリーダー聴講席 (10席)
- 司会・進行
 - ・ 日経BP 取締役 戸川 尚樹
 - ・ 日経BP ESGフェロー 酒井 耕一



■ 対話会議会場レイアウト



②動画特番シリーズ

参考動画リンク

AI経済圏 動画特番シリーズの演出参考として、過去の日経ビジネス編集部動画を紹介します。



REFERENCE 01

[【JERAの覚悟】日本最大の電力会社／混迷エネルギー安保の先兵に](#)

【JERAの覚悟】日本最大級の電力事業者/中東情勢緊迫でどう動いたのか/日本のエネルギー安全保障の壁
 日経ビジネス (Nikkei Business) 148 共有 実行する オフライン

LNG調達・エネルギー安保をテーマに、巨大企業の戦略と覚悟を厚に見せる参考動画。

- ・大テーマを冒頭で端的に提示
- ・企業の存在意義・社会的役割を強調

動画を開く

<https://www.youtube.com/watch?v=IVlrJNZwbg8>



REFERENCE 02

[【ソフトバンクグループ】負債16兆円を操る財務イノベーション／AI全賭け](#)

【ソフトバンクグループ、負債16兆円を操る財務イノベーション】AI全賭け経営にリスクは？なぜ16兆円も借金できるのか/財務のプロ集団、チーム後援/銀行はSBGをどう見ているのか

AI投資・財務戦略を切り口に、企業の成長シナリオとリスクテイクを解説する参考動画。

- ・数字をフックに興味を喚起
- ・経営・財務の論点を分かりやすく可視化

動画を開く

<https://www.youtube.com/watch?v=BRE2jwGtXo>

②日経ビジネス 動画コンテンツとして展開 経営の重要課題「AI経済圏」を徹底議論、幅広い読者にリーチ

- 『日経ビジネス』の経営者層有料コンテンツと『YouTube』の動画プラットフォームの連携
- 経営者(意思決定層)を動かすプラットフォーム **日経ビジネス** と世論を動かすプラットフォーム **YouTube**

日経ビジネス 日経ビジネスLIVE (動画企画)

有料読者約 **14.6万人**と
272万人WEBの経営者層会員



14.6万人の読者



272万人のWEB会員

電子版

月間ページビュー数: 10,877,798
月間ユニークブラウザ数: 3,713,432
登録会員数: 2,727,124
(2024年7月現在)

創刊: 1969年9月
発行部数: 146,498部 (2023年1-12月 ABC部数)
発行形態: 週刊(毎週月曜日発行)、年間50冊
販売方式: 年間予約購読による読者直送方式、一部書店・販売店でも販売

ビジネスリーダーのための経済・経営総合情報誌。時代の潮流や注目企業の最新動向に深く切り込み、大胆な仮説と鋭い分析で、ビジネスの最前線を読み解く。多角的な視点で、新時代を切り拓く提言を発信し、意思決定をサポートする価値ある情報を提供する。最前線で活躍する読者から寄せられる知見や事例も共有し、ビジネスの未来を共に描く。経営・管理層や経営コンサルタントなどのビジネスリーダーが読者。

企業のトップやビジネスリーダーに向けた情報提供を目的とするウェブサイト。日々あふれる膨大な情報を解釈し、意思決定を支えるための視点やヒントを毎日配信。旬のニュースの本質を詳しく探り、多角的な視野を通じて、思考の軸となる内容が多くの支持を得ている。272万人を超える会員基盤を持つビジネス誌最大のプラットフォームとして、特に経営層や役員者に信頼される情報源である。

日経ビジネス (Nikkei Business)

@nikkeibusinessmovie チャンネル登録者数 6450人・625本の動画
日経ビジネスのYouTube公式アカウント、日経ビジネス電子版 (https://business...) さらに表示
business.nikkei.com、他 4件のリンク
登録済み

ホーム 動画 ショート ライブ ボットキャスト 再生リスト 投稿

協賛プラン

		プラチナプラン (2~4社想定)	ゴールドプラン (10~12社想定)
	協賛料金	1,000 万円 (税別)	500 万円 (税別)
対話会	CIO/CSO対話会の参加権	議論席参加1名(該当テーマの対話会のみ) + 聴講席1名	聴講席1名
日経ビジネスLIVE で生放送 ↓ 1か月後に ↓ Youtubeで配信	動画枠	10分(日経ビジネスLIVE 1000人登録 + YouTube10万再生) ※YouTubeでのハイライト動画の拡散動画広告ブースト含む	10分(日経ビジネスLIVE 1000人登録 + YouTube10万再生) ※YouTubeでのハイライト動画の拡散動画広告ブースト含む
	プラチナ協賛プランの特典	自社PRの動画(10min)の後に続けて事例企業や提携企業との 対談(10min)を設置できます。 ※モデレーターは日経BP総研の研究員が担当します。	-
	リスト提供	1000件	500件
	動画レビュー掲載	[雑誌] <ul style="list-style-type: none"> 日経ビジネス 2P 日経コンピュータ 2P 日経ESG 2P [デジタル] <ul style="list-style-type: none"> 日経ESG電子版 日経ビジネス電子版×日経クロステックSpecial×日経ESG電子版(特設サイト)でのレビュー掲載(雑誌 2Pコンテンツ流用、誘導4週間) 	[雑誌] <ul style="list-style-type: none"> 日経ビジネス 1P 日経コンピュータ 1P 日経ESG 1P [デジタル] <ul style="list-style-type: none"> 日経ESG電子版 日経ビジネス電子版×日経クロステックSpecial×日経ESG電子版(特設サイト)でのレビュー掲載(雑誌 1Pコンテンツ流用、誘導4週間)
	会社ロゴの掲載サイズ	大	中
	個別アンケート	実施可	
	録画データの提供	あり ※使用期限1年間、配信による閲覧限定	

★ リスト提供について

受講登録は告知サイトから開催日別に申込をしていただく方式です。セッション別の視聴申込登録ではありません。
ご提供リストには、本セミナー全体への視聴アクセスの有無についての報告はございますが、協賛社セッション個別の視聴アクセスの有無はデフォルトではありません。
自社セッション個別の視聴アクセス有無の付与をご希望の場合は、オプション料金5万円(税別)で承ります。協賛申込時に併せてお申込みください。

動画枠：ハイライト動画配信イメージ (Youtube)

10万回
再生保証

データ蓄積

日経BP各媒体サイトへの来訪者データを蓄積。配信元メディアは選択可能

YouTube上で検知

蓄積した来訪者がYouTubeにアクセスした際を検知。
Cookieベースでのマッチング

ハイライト動画配信

YouTubeインストリーム広告で配信
15秒または30秒の動画を自動再生



配信先はPC版、スマホ版ランダム配信 (指定不可)

自動再生 (Youtube内にランダムに配信)

AI経済圏 2026 協賛メニューと協賛メリット

日経ビジネス・日経ESG主催の「CxO対話会議」と「AI・サステナビリティ番組」を核に、経営層接点・発信力・営業活用を実現

プラチナプラン 1,000万円(税別)

想定:2~4社 深い対話参加と高密度露出

ゴールドプラン 500万円(税別)

想定:10~12社 効率よく認知と案件化

協賛で得られる価値

- ① 経営層への直接接点
- ② 日経ビジネスブランドを活用した信頼性の高い発信
- ③ コンテンツの二次活用と営業接続

協賛メニュー	プラチナ	ゴールド	主なメリット
CxO対話会議参加権	議論席1名(該当テーマの対話会のみ) + 聴講席1名	聴講席1名	経営層との 直接接点 を確保。議論参加により「業界の当事者」として存在感を示せる
10分動画	1回	1回	自社の知見・事例・提案を、営業色を抑えつつ“ 市場・戦略 ”として訴求できる
追加特典	動画10分後に対談10分の追加動画枠の設置	—	提携先・事例企業を巻き込み 、単独講演よりも説得力と共創感を高められる
講演レビュー掲載	雑誌 各2P+デジタル展開	雑誌 各1P+デジタル展開	動画で終わらず、 記事化・特設掲載 で接触回数を増やし、信頼形成と想起を強化
リード提供数	1000件	500件	日経ビジネスLiveでの登録者

投資家目線の テクノロジーIRレポート

投資家が注目すべき、次の成長企業を探る！

技術優位を「投資判断材料」に変える

投資家・経営層に向けて、成長ポテンシャルを秘めたテクノロジー企業を深掘りする広告特集。

注目技術、競争優位、市場性、経営戦略を整理し、企業価値を立体的に可視化します。

投資家目線

技術深掘り

企業価値訴求

本企画の魅力

14.6万人

有料読者

272万人

WEB会員

POINT

投資家が知りたい 論点で構成

- ・成長性
- ・独自技術
- ・市場性
- ・経営戦略

POINT

想定領域

- ・AI
- ・半導体
- ・データセンター
- ・素材・エネルギー

媒体訴求: 経営層・役職者・ビジネスリーダーへの高い到達力

企画メニュー / 特別プラン

本誌・電子版・動画を組み合わせ、投資家向けに立体的な企業訴求を実現
理解促進 × 信頼醸成 × 訴求力強化 を一括で実現

A

日経ビジネス
2Pタイアップ(記事)1回

300万円～

- ・誌面ならではの信頼感・保存性を確保
- ・経営層への深い読了を促進
- ・企業価値を丁寧に訴求

B

日経ビジネス電子版
タイアップ(記事)1か月

200万円～

- ・電子版で記事体広告を掲載
- ・投資家・ビジネス層へスピーディーに訴求
- ・拡散・二次活用にも有効

C

オプション動画 5分

+200万円～

- ・取材内容を動画化し訴求力を強化
- ・経営者メッセージや技術説明を可視化
- ・記事と併用し理解を促進

進行目安:お申し込み → 取材準備 → 取材 → 原稿校正 → 校了 → 掲載 (掲載の2～2.5カ月前申込が目安)

企画POINT ポイント

本企画の各メニューは、制作コンテンツの二次使用を含んだ設計です。
掲載後は、貴社ホームページや営業資料等でも活用いただけるため、一過性の広告出稿にとどまらず、継続的な情報発信資産として展開できます。
また、単発掲載ではなく複数回にわたって連続露出することで、投資家・経営層への認知形成、理解促進、信頼醸成につなげます。ご検討ください。

スケジュール

* スケジュールは変更になる可能性があります。

2026年7月末



申込締切

9月



CxO対話会議(第1回)

10月



日経ビジネス・Youtubeチャンネル
AI経済圏 動画連続シリーズ告知開始

11月



日経ビジネス・Youtubeチャンネル 放映
AI経済圏 動画連続シリーズ

11月



CxO対話会議(第2回)

12月
または2027年1月



雑誌・デジタルでのレビュー掲載

- 日経クロステック×日経ビジネス電子版×日経ESG電子版Special に
特設サイトオープン(誘導4週間)
- 「日経ESG」(2027年1月号)へのレビュー掲載
- 「日経ビジネス」へのレビュー掲載
- 「日経コンピュータ」へのレビュー掲載



日経ビジネス
日経 XTECH
日経ESG
日経コンピュータ

個人情報取り扱いに関するルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。

是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「勤務先(または自宅)FAX番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP社 リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先：日経BP社 リード・サポートセンター(E-mail : lgsc10@nikkeibp.co.jp)

3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。

万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。



APPENDIX

SX/DX/GXプロジェクト2023・2024

事業実績

別紙参照ください

お問い合わせ先

日経BP ソリューションビジネス企画部
嶋、村田

Mail sbk@nikkeibp.co.jp

Address 東京都港区虎ノ門4丁目3番12号